

令和 6 年度 学校運営評価結果

川越市医師会川越看護専門学校

本校（准看護学科・看護学科）は、「学校評価ガイドライン」に基づき、学校運営評価※を実施しています。公表 6 年目にあたり、より学校の現況に即した評価ができるように、一部内容を見直しました。

令和 6 年度における最大の問題は、令和 7 年度入学者の激減による定員割れです。受験生の確保対策として、①入試回数を増やす(4→5)、②募集説明に訪問する施設数を増やす(51→84)、③一般の方を対象に川越市医師会施設(178)での募集チラシの設置、④小中学生を対象とした『ナースのお仕事体験教室』の開催、を新たに追加・実施しました。

本校は、臨床での実践と学校での学びとの繋がりを特色としています。今年度から市内外の医療施設による就職説明会を校内で開催した結果、新入生の施設所属率が准看護学科では 37%が 53%、看護学科では 71%が 97%になりました。

地域社会が求める医療人材の育成では、学生の多様性を受容した教員の指導・教授力の強化を目指し、准看護学科と看護学科の全専任教員による教授内容の情報交換会、実習施設の指導者と学校専任教員および学校臨地実習指導者の合同勉強会を実施しました。

資格取得率では埼玉県准看護師試験が 100%、看護師国家試験が 100%となっています。

以上の評価結果を踏まえ、今後の学校運営改善・改革に活かし、看護教育活動のさらなる向上を目指す所存です。

なお、評価は 8 分野 43 項目について、5「よい」、4「やや良い」、3「普通」、2「やや不十分」、1「不十分」の 5 段階で実施し、結果は下記の通りです。

※各職員の自己評価から教務会議及び学校運営会議に諮り検討した結果です

評価項目と評価点

評価項目	令和 6 年度
	平均評価点
I、教育理念・目的・育成人材像 ＊ 学校の理念・目的・育成人材像は定められているか等 4 項目	4.8
II、教育活動 ＊ 目標の設定、理念等に沿った教育課程の編成方針、実施方針を定めているか等 11 項目	4.5
III、学修成果 ＊ 就職率の向上が図られているか等 3 項目	4.0
IV、学生支援 ＊ 就職等進路に関する支援組織体制を整備しているか等 8 項目	3.9
V、教育環境 ＊ 教育上の必要性に十分対応した施設・設備・教育用具等を整備しているか等 3 項目	4.8
VI、学生の募集と受入れ ＊ 入学選考、学納金等 5 項目	5.0
VII、法令等の遵守 ＊ 学校評価等 7 項目	4.0
VIII、社会貢献、地域貢献 ＊ 学校の教育資源を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか等 2 項目	4.5

平均評価点

